

## 専門用語の解説

### 配偶子

有性生殖のために特殊化した一倍体（染色体が1組しかない）細胞。

### 胚

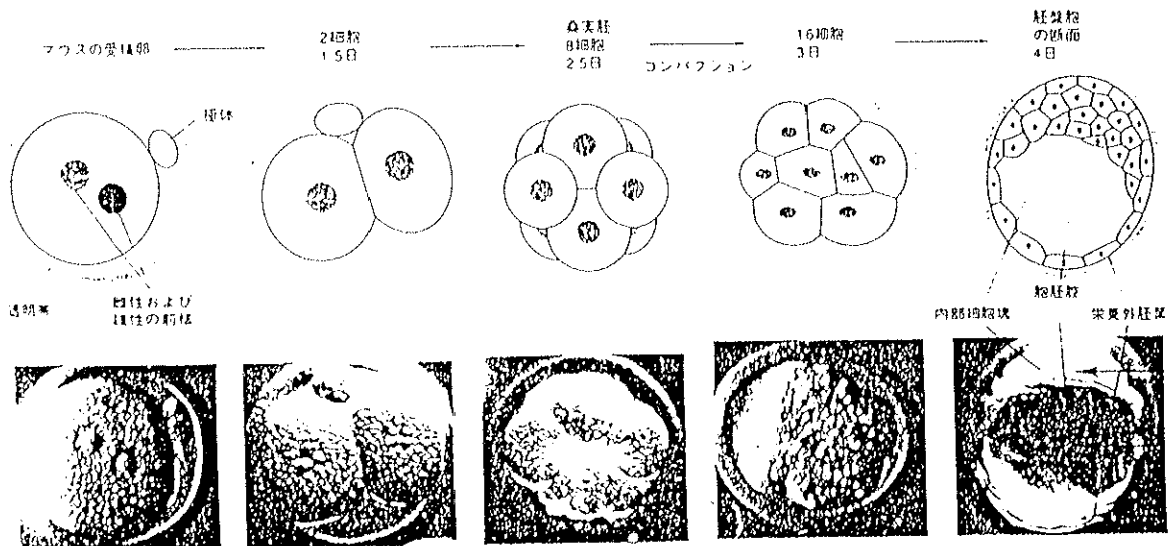
受精卵から胚盤胞が子宮壁に接着した直後の形態形成前のもの。

### 初期胚

胚盤胞形成以前の未分化な受精卵。

### 2細胞期胚、8細胞期胚、桑実胚、胚盤胞、内部細胞塊

受精後、受精卵が細胞分裂して、2細胞期胚、4細胞期胚、8細胞期胚（桑実胚）、16細胞期胚を通して、胚盤胞（内部細胞塊と栄養外胚葉）を生じる。



### 里親ラット

他のラットが出産した仔ラットを哺育する、親代りの雌ラット。

## プラグ

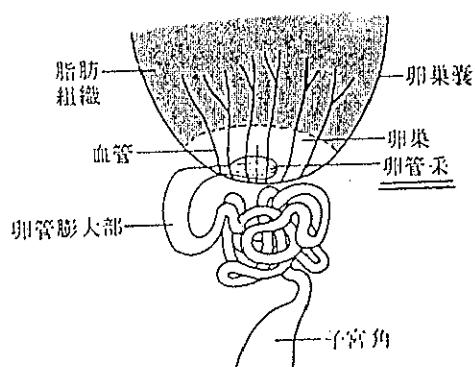
膣栓。交尾後の雌の膣に存在するもの。膣栓の存在により交尾の成立を確認できる。

## 膣スメア

膣の上皮から脱落してくる扁平上皮細胞、血球、分泌物の混合物。卵巢機能に対応して周期的に変化するので、膣スメア法検査で発情周期を判定できる。

## 卵管采

解剖図中に示した。



## 偽妊娠

排卵後形成された黄体が妊娠時と同様にその機能を存続させ、妊娠と同じような状態になること。

## 近交系

近交系の定義は、20代の兄弟交配による維持された動物系と規定されている。理論的に、計算によりその個体の遺伝子は98.6%がホモ型で、ヘテロ型は1.4%以下となる。

アポトーシス

自然かつ生理的な細胞死。

トランスジェニック マウス

染色体中に外来遺伝子が組み込まれたマウス。

グリセロール

中性脂肪の構成成分であり、脂肪酸をエステル結合する。

BMI (body mass index)

体重(kg)/身長(m)<sup>2</sup>

国際的に通用する肥満指数。

LPL ( lipoprotein lipase)

リポプロテインリパーゼ。

リポプロテインリパーゼは主に脂肪組織、心筋、骨格筋、乳腺などで産生されそれぞれの毛細血管内壁に分泌されて結合し、血中の中性脂肪を脂肪酸に分解し、その脂肪酸が細胞内に取り込まれるのを促す。

HSL (hormone-sensitive lipase)

ホルモン感受性リパーゼ。

脂肪組織に存在する脂肪（トリアシルグリセロール）を加水分解するリパーゼで、貯蔵脂肪からの脂肪酸の動員の律速因子である。カテコールアミン、副皮質刺激ホルモン、成長ホルモン、グルカゴンなどのホルモンによって活性高める。

## leptin

レプチン

1994年に Zhang et al. は遺伝的肥満マウス (ob/ob) の遺伝的変異をつきとめ、ob 遺伝子のcDNA単離に成功した、正常なob遺伝子の産物がレプチンである。

## insulin

インスリン

膵臓B細胞で合成され、分泌刺激に応じて、血中に放出される。その生理的作用は、糖の取り込みおよび利用の促進、脂肪の合成促進および分解抑制、タンパク質の合成促進などである。

## 総RNA

Total RNA

リボ核酸 (ribonucleic acid) の略称。リボソームRNA (rRNA)、メッセンジャーRNA (mRNA)、転移RNA (tRNA) を含む。

## mRNA

messenger RNA、メッセンジャーRNA。

DNAに保存された遺伝情報はRNAポリメラーゼにより一本鎖RNAに転写され、ついでリボソーム上でtRNAの働きを介してアミノ酸の配列順序に翻訳され、特定のタンパク質が合成される。この過程で生じる遺伝情報を転写した一本鎖のRNAをmRNAとよぶ。

## UCP1

uncoupling protein 1、脱共役蛋白質 1。

褐色脂肪組織のミトコンドリアに存在する脱共役作用をもつ蛋白質。ATP合成を伴わずにエネルギー源を分解し、熱産生機構に関与する。

#### NPY

neuropeptide Y、ニューロペプチドY  
視床下部で産生される摂食促進因子。

#### DEPC処理水

ジエチルピロカーボネイト (DEPC) は、RNase (RNA分解酵素) の障害剤である。DEPC処理水はRNAがRNaseによって分解されるのを防止する作用をもつ。

#### Genbank number

Genbankは、遺伝子のデータを蓄積・保管し、これを提供する機関である。  
Genbankの number をたよりに、遺伝子のデータを探することができる。

#### somatomedin

成長ホルモンの骨成長促進作用を仲介する物質。

#### somatostatin

成長ホルモン放出抑制因子。

#### 鍵酵素

生体内の一連の反応において、その反応全体の速度を支配する酵素である。いわゆる律速段階の反応を触媒する酵素である。